

【種別】	ドーパント （怪人）
	ガイアメモリ
【名前】	ナスカ・ドーパント
【よみがな】	なすか・どーぱんと
【身長】	215cm
【体重】	112kg
【ガイアメモリ】	ナスカメモリ
【特色/力】	ナスカウイングによる飛翔能力、ナスカブレードによる剣撃、レベル2に達すると超加速能力が使用可能。
【変身】	園咲霧彦
【声】	君沢ユウキ
【スーツアクター】	渡辺淳
【登場話】	（第1クール） 第4話 、 第6話 、 第9話 、 第10話 、 第11話
	（第2クール） 第14話 、 第16話 、 第17話 、 第18話

【特徴】

[地球の記憶](#)のナスカの記憶を内包した[ガイアメモリ](#)のナスカメモリのスタートアップスイッチを押す事で地球の声ガイアウイスパーが「ナスカ」と発し、メモリを生体挿入フィルターの[ガイアドライバー](#)から取り込み、二等辺三角形が交差する粒子が体を包み、園咲霧彦が変身した姿。ミュージアムの中核である園咲家の人間のみが使える人類を統制するための一般に流通しているガイアメモリと一線を画する別格の力を持つドーパント。

園咲の家に長女の冴子の婿として霧彦が入った事からすべて出揃ったが、詳細な部分は不明である。^(*)

第39話放送後、テレビ朝日の公式ホームページのドーパントのページに園咲家の幹部ドーパントの詳細が公開された。

婿入りする前に義父である園咲琉兵衛からこの力を授かり使用していたが、全体像ではなく体の一部のみ映し出されていた。

【仮面ライダーWとの戦闘】

ガイアメモリを販売した顧客の[マナー・ドーパント](#) = [加賀泰造](#)のピンチを救った時に初めて仮面ライダーWと接触した。自分の知らない種類のメモリを複数使う2色の体を持つドーパントに興味を持つ。だが婚約者の冴子はこれが何であるのか？という説明を先送りして真実を明かさなかった。野心家の霧彦は益々興味を持ち、いつか仮面ライダーWと戦い、倒してみたいと思うようになる。

[ガイアメモリの精錬工場の件](#)での失敗で追い込まれていた工場長の[鷹村源蔵](#)に仮面ライダーWの始末を頼まれ、この願ってもないチャンスに便乗する。霧彦としては未知の力を持つ仮面ライダーWとの初めての戦いで、自分の方に分があると考えていたのだが、ハーフチェンジをして別の戦力を使う事ができるWの想像以上の戦力と「肉を切らせて骨を折る」というWの変身者の馬鹿げた自己犠牲の戦法をとる戦いで泥をかぶせられる結果となった。

【関連するページ】

- [ドーパント](#)
- [君沢ユウキ](#)
- [ガイアメモリ](#)
- [渡辺淳](#)
- [第4話](#)
- [第3話、第4話登場人物](#)
- [須藤霧彦](#)
- [第6話](#)
- [ジョーカーエクストリーム](#)
- [第5話、第6話登場人物](#)
- [第10話](#)
- [第14話](#)
- [ふうとくん](#)

第1クール

- 第9話
- 第9話、第10話登場人物
- 第17話、第18話登場人物
- 劇場版 ビギンズナイト登場人物
- 第17話
- 第11話
- 劇場版 仮面ライダーW ビギンズナイト
- 第13話、第14話登場人物
- 第16話
- 第18話
- ミュージアム
- 第15話、第16話登場人物
- 第2クール
- 須藤雪絵
- Rナスカ・ドーパント